

# 尾道市立大学 2023（令和5）年度 卒業生の就職状況について

2023年度卒業生の就職率（就職希望者のうち、就職し得たもの）は96.9%（昨年度94.6%）、就職者数は250名（昨年度244名）となっています。

学科別の状況は、次のようになっています。

	卒業者	就職希望者	就職者	就職率
経済情報学科	217	197	193	98.0%（昨年度 96.7%）
日本文学科	44	36	33	91.7%（昨年度 95.3%）
美術学科	57	25	24	96.0%（昨年度 82.4%）
合計	318	258	250	96.9%（昨年度 94.6%）

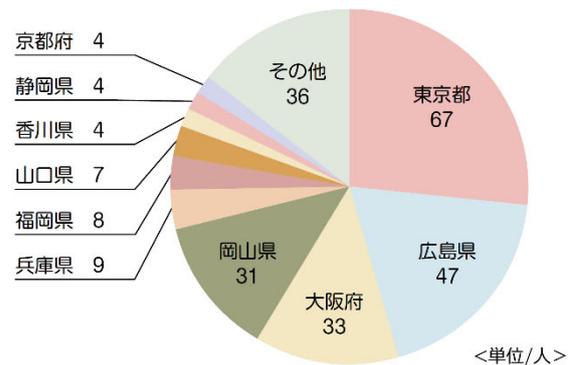
経済情報学科 98.0%

日本文学科 91.7%

美術学科 96.0%

## (1) 地域別動向

就職先を地域別にみると、首都圏及び大都市圏への就職者数が東京都67名（昨年度58名）、大阪府33名（昨年度18名）と、全体の40.0%（昨年度31.1%）を占めています。また97名が広島県・岡山県等の中国四国地域へ就職しており、こちらも全体の38.8%（昨年度43.0%）を占めています。これは、尾道市を含む中国・四国各地域の発展に貢献できる人材を輩出するだけでなく、大都市圏でも活躍できる人材を育成するという就職支援の方針として取り組んできた結果です。



## (2) 業種別動向

業種別の就職先では、卸・小売業（19.6%）、情報通信業（18.0%）、金融・保険業（10.8%）、製造業（9.6%）で約6割を占めています。

学科別にみると、経済情報学科は、情報通信業、卸・小売業、金融・保険業が上位を占めています。日本文学科は、公務、学校教育・学習支援業、卸・小売業が上位を占めています。美術学科は、卸・小売業の他、情報系企業でのグラフィックデザイナーなど自らの専門性を活かした分野への進出が見られます。

